

**【準備】 予想通り体がついていかず。。。**

まさかの 3.11 により、自分自身が被災、その復旧作業で大変な日々が続き、レースどころではありませんでした。今回なんとか出場までこぎつけられて良かったです。

ほぼ休み無の復旧作業で、疲労と筋肉が落ちてしまった状態でしたので、レース前日走行はたぶん途中で走れなくなると予測していましたが、予想通り 13 時の段階で首がついていかず、高速コーナーでは、アクセルをゆるめて走行せざるを得ない状況になってしまいました。

もう限界！って感じだったので 13 時で片づけしようと思いましたが、方向性だけ確かめるべく、New タイヤの感覚を想像し 2 周の細切れ走行を継続しました。周りから見ると、変な人だったと思います。ただ、その甲斐があって、低中速コーナーだけ、かつ低いレベルですが方向性がつかめました。



**【レース当日】 これまでの経験上、走行翌日は筋肉が修復する。事実体は大丈夫。よし行くぞ！**

- **公式練習**: カートの不備がないか、動きはどうかを確かめながら走行しました。全力で走らなかったのがタイムは 4 番手でしたが、カートの動きが最高！よし行けるって感じで終了しました。
- **TT**: すぐ清水選手に抜かれ、清水選手の後ろを走りました。自分の方が速かったので、ポールを確信しました。その油断がダメでした。最終ラップで、座間選手にポールをもっていかれてしまいました。
- **予選**: スタートがダメでした。なんと 1 コーナーで 4 番手まで下がってしまいました。ただ、冷静でした。ブレーキングでの小さなミスが何度かありましたが、1 台ずつパスし、トップでゴールしました。
- **決勝**: スタートは大丈夫でしたが、途中で座間選手に抜かれました。後ろが離れていないようでしたので、当分は座間選手の後ろにくっついて 2 位で走行を続けようかと思いましたが、体が反応してしまいパスして、そのままトップでチェッカーを受けました。優勝を確信し、ラスト 1 周はペースを落として走りましたが、最後まで全力で走るべきだと後で少し反省しました。

**【レースを終えて】 未だ課題有り。更に精進します。**

小曾戸パパ、お手伝いありがとうございました。おかげで優勝に結びつきました。拓翔君、娘の面倒を見てくれてありがとう。バットもありがとう。娘は大喜びです。また来てくださいね。宇都木さんからは走行毎にコメントをもらい、自信が湧いてきました。チームの皆様、本当にありがとうございました。加藤監督には準備でお世話になりすぎました。感謝です。きちんと入力すれば、birel はいい動きをするフレームだとあらためて実感しました。自分の課題を 1 つずつ克服し、更に精進します。

